

平成26年度における環境教育・学習関連事業

福島県

事業名	事業内容	対象						実施場所 実施(予定)日 (時期)等	担当課	ホームページ アドレス
		幼児	小学校	中学校	高校	大学	大人			
「水との共生」出前講座 【19年度～】	県内の川や湖の水環境保全活動などの取組を支援するため、活動団体等が開催する講習会や研修会に専門家や県職員などを講師として派遣します。		●	●	●	●	●	○通年開催 (開催希望日の30日前までに申込みが必要)	企画調整部 土地・水調整課 TEL:024(521)7123 FAX:024(521)7911	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015c/mizu-demaie-annai.html
くらしと環境の県民講座	福島県生活環境部で取り組んでいる施策や事業について、生活環境部職員が集会や職場などへ出向き、話をするとともに意見交換を行うことにより、県民に県政への理解を深めてもらい、県民と行政が対等のパートナーとして相互に連携することを目指して実施します。		●	●	●	●	●	○講座等の開催日の2週間前までに申込みが必要	生活環境部 生活環境総務課 TEL:024(521)7156 FAX:024(521)7918	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16005a/kenminko-za.html
環境教育副読本作成事業	県内小学5年生を対象とした環境教育に関する副読本を作成し、県内の学校に配布し授業等での活用供することで、環境問題に関する理解の促進を図り、環境保全に関する取組を実践できる人材を育成する。		●					○環境教育副読本30,000部を作成し、県内の全小学5年生、全教職員及び関係機関に配布	生活環境部 生活環境総務課 TEL:024(521)7156 FAX:024(521)7887	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16005a/fukudokuhon.html
ふくしま環境共生スタイル 推進事業 【26～28年度】	広く県民に対し、循環型社会形成への意識を高めたいいただくことを目的とし、以下の事業を実施する。 ・ふくしまエコライフ絵はがきコンテスト		●	●	●			○応募締切 平成26年9月8日(必着)	生活環境部 環境共生課 TEL:024(521)7248 FAX:024(521)7927	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16035a/postcardcontest.html
地球温暖化防止のための 「福島議定書」事業 【26～30年度】	学校や事業所等での節電や節水、廃棄物減量化やリサイクルによる省資源・省エネルギーの実践を推進するため、二酸化炭素排出量の削減目標を定めた「福島議定書」を知事と締結し、学校の児童・生徒と教職員や、事業所等の全従業員が一体となって取り組む地球温暖化防止活動を促すとともに、家庭や地域での実践も促進するもの。	●	●	●	●	●	●	○事業所版 【上級編】 通年(4月～3月) 【従来編】 5月～10月 (2～6ヶ月間より選択) ○学校版 9月～10月(2ヶ月間)	生活環境部 環境共生課 TEL:024(521)7813 FAX:024(521)7927	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16035a/fukushimagiteisyo.html
復興ふくしまエコ大作戦! 「みんなでエコチャレンジ」事業 【26～30年度】	地球温暖化防止活動の促進と、原発に依存しない福島の循環型社会づくりを目的として、節電・節水等の省エネ活動による二酸化炭素排出削減に努めた家庭/学校に対し、賞品を提供する。	●	●	●	●	●	●	○家庭版 7月～8月(2ヶ月間) 福島エコ道の実践、電気使用量の確認 ○学校版 9月～10月(2ヶ月間) 節電、節水	生活環境部 環境共生課 TEL:024(521)7248 FAX:024(521)7927	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16035a/eco-challenge-family.html
ふくしま子ども 自然環境学習推進事業 【23～26年度】	福島県の子どもたちを対象に「尾瀬」の優れた自然環境の中で行う質の高い環境学習を推進し、生物多様性の重要性や自然との共生に対する意識の醸成を図り、豊かな自然環境を次世代に継承するため、尾瀬で環境学習を実施する小・中学校等に対し、交通費、宿泊費、ガイド料、体験学習費の一部を助成する。		●	●				○尾瀬国立公園内 (特別保護地区内) ○5月～10月 ○28校約1,400人予定	生活環境部 自然保護課 TEL:024(521)7251 FAX:024(521)7927	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16035b/

平成26年度における環境教育・学習関連事業

福島県

事業名	事業内容	対象						実施場所 実施(予定)日 (時期)等	担当課	ホームページ アドレス	
		幼児	小学校	中学校	高校	大学	大人				
猪苗代湖水環境保全活動実践事業 (環境学習会) 【26～28年度】	猪苗代湖・裏磐梯流域を対象として、親子で猪苗代湖の水環境保全の大切さについて学ぶ。		●	●			●	○猪苗代町 ○7月下旬	生活環境部 水・大気環境課 TEL:024(521)7258 FAX:024(521)7927	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16035c/	
せせらぎスクール推進事業	本県の水環境を美しく未来の世代に引き継いでいくため、水生生物を用いた水質調査「せせらぎスクール」についての講座を開催等することにより県民が水に親しむ機会を広げるとともに、水環境保全の意識の高揚を図ることを目的として実施します。	●	●	●	●	●	●	○申込者が希望する河川等	生活環境部 環境センター TEL:024(923)3401 FAX:024(925)9029	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16110a/	
	水環境教育指導者総合講座の実施 ○初級編 全くの初心者で水生生物調査の指導に興味のある方、指導者を目指す方へ、講義と実習により、水生生物調査の基礎的知識の習得をしてもらう。 ○上級編 初級編を受講済みの方、指導経験者の方へ、講義と実習等により、更なる知識と技術の習得をしてもらう。							●	○初級編 講義:郡山市河内ふれあいセンター 実習:逢瀬川 平成26年6月28日(土) ○上級編 講義:会津若松市文化センター会議室 実習:湯川 平成26年7月19日(土)	生活環境部 環境センター TEL:024(923)3401 FAX:024(925)9029	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16110a/
	せせらぎスクール(全国水生生物調査)の推進 小・中学校、高等学校、各種市民団体等を対象に水生生物調査を行う団体を募集します。調査実施に必要な教材(テキスト等)の提供を行います。結果は全国水生生物調査として環境省に報告します。		●	●	●	●	●		○実施期間:5月下旬～9月末日 ○随時受付	生活環境部 環境センター TEL:024(923)3401 FAX:024(925)9029	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16110a/
こども葉っぱ判定士	樹木の幹の太さを測ることで二酸化炭素(CO ₂)吸収量が概算で把握できます。あわせて家族でのCO ₂ 排出量などを計算し、樹木の役割や重要性について学びます。 現在、参加団体の募集は見合わせています。教材の提供のみ行います。	●	●					未定	生活環境部 環境センター TEL:024(923)3401 FAX:024(925)9029	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16110a/	

平成26年度における環境教育・学習関連事業

福島県

事業名	事業内容	対象						実施場所 実施(予定)日 (時期)等	担当課	ホームページ アドレス
		幼児	小学校	中学校	高校	大学	大人			
こどもエコクラブ	子どもたちが主体的に行う環境保全活動及び環境学習を支援することにより、人間と環境の関わりについて理解を深め、環境を大切に思う心を育成し、環境保全活動に参加する意欲及び環境問題解決に資する能力を育成すること、さらに、地球の子どもたちが地域とともに環境活動を行うことにより、将来の地域の環境活動をリードする人材を育て、地域の環境力を高めていくことを目的としています。 福島県環境センターは、こどもエコクラブ地方事務局として登録を呼びかけ、クラブのサポートを行います。 ※対象:1人以上の子ども(幼児～高校生)で登録。各クラブにクラブの活動を支援する「サポーター」(大人1人以上)を置く。高校生や大学生もサポーターとして登録できますが、代表者は成人に限られます。	●	●	●	●	●	●	○随時受付	生活環境部 環境センター TEL:024(923)3401 FAX:024(925)9029	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16110a
環境アドバイザー等派遣事業	環境分野の第一線で活躍している県内の学識経験者等を「環境アドバイザー」として委嘱し、市町村、公民館、各種団体等が開催する環境保全に関する講演会、講習会、研修会等に講師として派遣することにより、地域における自主的な環境保全活動の推進を図ります。	●	●	●	●	●	●	○随時受付	生活環境部 環境センター TEL:024(923)3401 FAX:024(925)9029	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16110a
化学物質安全・安心社会づくり 促進事業	化学物質のリスクに関する専門的知識を有する外部講師等に、化学物質リスクコミュニケーションに関する専門的な知識等の普及のための講義を依頼することにより、産業廃棄物多量排出事業者等から排出される化学物質の排出量の削減を図るとともに、化学物質リスクコミュニケーションの普及促進を図ります。				●		●	○随時受付	生活環境部 環境センター TEL:024(923)3401 FAX:024(925)9029	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16110a
	○高校生のための化学物質リスクコミュニケーション 工業高校で工業化学を専攻している学生を対象に、化学物質アドバイザーを派遣しての講義等を行います。				●			○秋以降実施予定	生活環境部 環境センター TEL:024(923)3401 FAX:024(925)9029	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16110a
	○リスクコミュニケーション推進セミナー 県内の事業者等を対象にリスクコミュニケーションの普及セミナー等を行います。						●	○秋以降実施予定	生活環境部 環境センター TEL:024(923)3401 FAX:024(925)9029	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16110a

平成26年度における環境教育・学習関連事業

福島県

事業名	事業内容	対象						実施場所 実施(予定)日 (時期)等	担当課	ホームページ アドレス
		幼児	小学校	中学校	高校	大学	大人			
緊急雇用創出基金事業 「福島県教育旅行調査・ 情報発信事業」	環境学習等の教育旅行プログラムについて調査・ 情報収集を行い、環境学習等のコンテンツを含む 教育旅行ガイドブックを作成する。		●	●	●				観光交流局 観光交流課 TEL:024(521)7398 FAX:024(521)7888	http://www.tif.ne.jp/kyoiku/ ふくしまの旅 (福島県観光情報サイト)
環境と共生する農業再生事業 【25～27年度】	エコファーマーが支える産地の維持を図りつつ、 特別栽培農産物や有機農業の担い手育成支援、 活動支援により、“環境と共生する農業の先進地・ ふくしま”の再生を目指すため、昨年度作成したPR マーク等による普及啓発を行います。							○随時受付	農林水産部 環境保全農業課 TEL:024(521)7342 FAX:024(521)7938	https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021d/
「ふくしまの農育」推進事業	田んぼや水路、里山、ため池などを遊びと学びの 場とし、農業や自然環境、農村文化などについて 学ぶ体験型の環境教育であり、感性豊かな子ども たちに農業や環境に対する理解を深めてもらうこと を目標としており、小学校と連携し授業の一環とし て活動します。		●					○各農林事務所管内で1ヶ所(小学校:計6校)	農林水産部 農村振興課 TEL:024(521)7416 FAX:024(521)7883	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36045b/
森林環境交付金事業 (森林環境基本枠) 【23～27年度】	森林を全ての県民で守り育てる意識の醸成や森 林整備等による森林環境の保全に資するため、全 ての市町村が創意工夫を凝らし、地域の実情に 合ったきめ細かな次の事業を展開します。 1 森林(もり)づくりへの県民参画の推進 2 森林の適正管理の推進 3 小中学生を対象とした森林環境学習の推進 4 森林と人との共生や地域課題の対応につながる 森林整備の推進	●	●	●	●	●	●	○各市町村が事業計画を策定し実施する	農林水産部 森林計画課 TEL:024(521)7425 FAX:024(521)7543	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36055a/shinrinkeikaku.html
木とのふれあい創出事業 【22～26年度】	児童が工作体験を通じ自然素材である木材の特 性について体感し、木を使った物作りの楽しさや、 木材利用と森林・林業の関わりについて学習する 機会を創出するため木工工作用資材の提供を行 います。 また、木の加工技術や木の文化について理解を 深めてもらうため、地元技術者(木材関係者、大工 等)による技術指導等を実施します。		●					○県内小学校 (資材提供124校、技術指導員派遣7校)(予定) ○平成26年6月～平成27年3月(予定)	農林水産部 林業振興課 TEL:024(521)7432 FAX:024(521)7908	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36055c/

平成26年度における環境教育・学習関連事業

福島県

事業名	事業内容	対象						実施場所 実施(予定)日 (時期)等	担当課	ホームページ アドレス
		幼児	小学校	中学校	高校	大学	大人			
第3期もりの案内人養成事業 【23～27年度】	森林とのふれあいをとおして森林の役割や重要性を県民に広く伝えるボランティアによる指導者「もりの案内人」を養成します。 15日間25単位の講座を受講し、試験に合格した者を「もりの案内人」として認定します。					●	●	○場所 安達郡大玉村「ふくしま県民の森」 ○受講者募集 3月26日(水)～5月21日(水) ○養成講座 6月13日(金)～1月18日(日) ○認定書交付式 3月8日(日)	農林水産部 森林保全課 TEL:024(521)7441 FAX:024(521)7947	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36055d/
森林環境学習指導者育成事業 【23～27年度】	森林環境学習の指導者として活動している人を対象に、指導方法や特に専門的な情報・技術に関する研修を開催し、指導技術の一層の向上を図ります。					●	●	○場所 安達郡大玉村「ふくしま県民の森」 ○時期 9月予定	農林水産部 森林保全課 TEL:024(521)7441 FAX:024(521)7947	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36055d/
「川の案内人」制度	「川の案内人」とは、河川や水環境等に関する知識と経験を有し、小中学校の総合学習や河川活動等においてボランティアで指導し、平成17年度から本格的に活動しています。 「川の案内人」の申込手続きについては、申請者が県内各建設事務所へ申し込み、それに対して建設事務所が案内人と調整を行い、活動していただくこととなります。	●	●	●	●	●	●	○場所 県内各地の河川等 ○時期 通年(申請による)	土木部 河川計画課 TEL:024(521)7482 FAX:024(521)7716	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41045a/annainin00.html
「尾瀬サミット」小・中学生 3県交流事業 【6年度～】	尾瀬の環境問題について考え、フィールド活動や意見交換会等を実施することにより環境教育の意識を高め、次世代を担う子どもたちの環境に対する見方や考え方を育成するとともに、3県の児童生徒の交流とふれあいを深める。		●	●				○実施場所 尾瀬沼周辺 ○実施日 平成26年7月29日(火)～8月3日(金)	教育庁 義務教育課 TEL:024(521)7774 FAX:024(521)7968	http://www.gimu.fks.ed.jp
県立学校における 森林自然学習支援事業 【23～26年度】	県立学校において、地域の人材を活用して、森林に関する体験的な学習を行うことや学習の成果を地域に対して発信するなどの取組を行うことにより、森林を守り育てる意識を高めるとともに、地域の森林環境を保全するために、主体的に行動する態度や資質、能力を育成する。			●	●			○平成26年度実施校 (9校) 安達高等学校 岩瀬農業高等学校 修明高等学校鮫川校 耶麻農業高等学校 川口高等学校 会津農林高等学校 南会津高等学校 あぶくま養護学校 会津学鳳中学校	教育庁 高校教育課 TEL:024(521)7773 FAX:024(521)7973	http://www.koukou.fks.ed.jp/